

平成28年度
人間教育専攻臨床心理士養成コース
試験問題表紙

(3年以上の教職経験を有する者)

解答上の注意

1. 表紙1枚, 問題用紙3枚, 解答用紙4枚あるかどうかを確認のこと。
2. 問題1, 2, 3の全てに解答すること。
3. 解答用紙の所定の欄に解答すること。
4. 全ての解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
5. 試験終了後は, 解答用紙のみを回収するので, 解答用紙以外は持ち帰ること。

人間教育専攻臨床心理士養成コース試験問題

問題用紙全3枚(その1)

(3年以上の教職経験を有する者)

問題 1 臨床心理士は、高度な臨床心理学的知識と技能を用いて、臨床心理査定、臨床心理面接、臨床心理学的地域援助及びそれらの研究調査等の業務を行うことが定められている。このことに関連する以下の問いに答えなさい。

問1 上に挙げた4つの業務のうち、臨床心理査定を実施する際に、対象者に対してどのような配慮が求められるのか。知るところを簡潔に書きなさい。

問2 上に挙げた4つの業務のうち、臨床心理学的地域援助とはどのようなものか、簡潔に説明しなさい。ただし、以下の用語を全て用いること。

【用いる用語】

アウトリーチ、エンパワメント、介入、環境、個人、コラボレーション、コンサルテーション、専門家、資源、非専門家

問3 上記の4つの業務の全てを念頭に置いて、臨床心理士が習得しなければならない専門的知識や技能とはどのようなものか、出来るだけ体系的に述べなさい。

人間教育専攻臨床心理士養成コース試験問題

問題用紙全3枚(その2)

(3年以上の教職経験を有する者)

問題 2 以下の問1～問10のアからサに当てはまる適切な語句を書きなさい。

- 問1 面接での自由連想において、沈黙、外的な話題の雑談、しゃべり続けること、連想のパターン化などは、(ア)のあらわれである。
- 問2 インフォームドコンセントは、個人が自分の受ける行為について知る権利と専門家の伝える義務、および(イ)である。
- 問3 Buck, J. N. が開発した(ウ)は、人物画テスト、バウム・テストと共に、描画法によるパーソナリティ検査法の一つである。
- 問4 適応的な行動を強化する手段としてシールなどのトークンを与える方法は、正の強化によって特定の行動の生起頻度が高まるという(エ)を応用した手法である。
- 問5 親が子どもを育てる権利と義務は「親権」であるが、親権の乱用を防ぎ、児童虐待から子どもを守るために、平成23年に民法が改正されている。そして、民法の親権の規定の中に「子の(オ)のために」という文言が追加された。
- 問6 5つの自我状態のバランスをみる構造分析や人間関係のパターンをゲームとしてとらえ、そのパターンを分析するというゲーム分析は、Berne, E. が創始した(カ)の中での中核的なものである。
- 問7 DSM-5のB群パーソナリティ障害に分類されている(キ)パーソナリティ障害では、自分が重要であるという誇大な感覚を持つことや、過剰な賛美を求める、共感の欠如、対人関係で相手を不当に利用するなどの特徴が見られる。
- 問8 Erikson, E. H. の人生周期では各段階における心理・社会的危機があげられているが、人生周期の第4の発達段階である学童期は、(ク)対(ケ)である。
- 問9 学校に適応できずにいる学生が、それを直接自覚する代わりに、教育制度の不備や社会体制の問題として分析し批判することに見られることは、防衛機制から考えると(コ)のあらわれである。
- 問10 Winnicott, D. W. の概念である(サ)は物理的な侵害からの保護、幼児の感受性に対する配慮など、幼児の心身の成長に応じた適切な母親としての機能を意味する言葉である。

人間教育専攻臨床心理士養成コース試験問題

問題用紙全3枚（その3）

（3年以上の教職経験を有する者）

問題 3 中学2年生の学級で、男子Aが男子Bからいじめられていると担任に訴えてきた。Aは、この3ヶ月間、Bからいじわるなことを言われたり腕や背中を平手で叩かれたりしていると言った。Aは我慢してきたけれど、最近では学校に行くのが苦しくなって限界を感じるようになった。親にはある程度話を聞いてもらって分かってもらえるということだった。他方、Bの様子は、担任から見ると、最近落ち着きがなくなり、険しい表情でいらしている様子だった。以上の問題に対して、あなたは学級担任として、学校組織の中でどのように連携するのか、またスクールカウンセラーとどのように連携するのか、について述べなさい。